

監督および競技者に対する注意事項

本大会は2013年（財）日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規定による。

1. 出場競技者について

- ①チームは、監督1名、競技者女子8名・男子9名とし、正式オーダーは、学校受付時に提出する。
- ②正式オーダー提出後の競技者変更は、病気・不慮の事故の場合であり、委員長会議で承認する。なお、競技者の変更が認められた場合は、補欠をその区間の交代として補充するものとする。

2. 競技者の点呼方法及び招集時刻について

- ①競技者の招集所は陸上競技場内の屋内練習場とする。（プログラム記載の地図参照）
- ②点呼方法及び招集方法は次のとおりとする。
 - (1)競技者はスタート、通過予定時刻約20分前に点呼を受ける。（本人がユニフォームのナンバーカードと、1区の競技者はたすきと腰ナンバーカードも見せる。）その際、区間ごとに招集場所（陸上競技場屋内練習場）に集合し待機する。
 - (2)スタート地点と中継所には係員の誘導で入場する。
 - (3)各区間競技者の点呼の時刻、場所は次のとおりとする。

《女子》

区間	距離	点呼場所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区	3.0 km	陸上競技場屋内練習場	10:10	10:30（スタート）
第2区	2.0 km	〃	10:20	10:40
第3区	2.0 km	〃	10:25	10:46
第4区	2.0 km	〃	10:35	10:52
第5区	3.0 km	〃	10:40	10:58
				11:08（フィニッシュ）

《男子》

区間	距離	点呼場所	点呼時刻	先頭通過予定時刻
第1区	3.0 km	陸上競技場屋内練習場	11:25	11:45（スタート）
第2区	3.0 km	〃	11:35	11:54
第3区	3.0 km	〃	11:45	12:03
第4区	3.0 km	〃	11:50	12:12
第5区	3.0 km	〃	12:00	12:21
第6区	3.0 km	〃	12:10	12:30
				12:39（フィニッシュ）

3. 競技について

- ①男女とも第1区走者のみ、陸上競技場内トラックを1000m走った後中央道コースに出る。
- ②競技者は所定のナンバーカードをユニフォームの胸と背にそのままの状態確実につけること。
- ③第1区走者のみ主催者が準備した腰ナンバーカードをランニングパンツの腰（右側）につけること。
- ④「たすき」は主催者で準備する。
- ⑤競技中に競技者が不慮の事故にて競技を中止した場合、駅伝競走基準により、次走区から次走者を出発させる。この場合出発時期は最後尾走者の1分後とする。記録は総合成績に入れないが事故のあった区間以外の記録は認める。
- ⑥伴走および飲食物の提供、補給はできない。疑わしき行為があった時は失格となる場合がある。
- ⑦競技者は陸上競技場外では、審判員の指示に従い走行すること。中央道は必ず左側を走行すること。陸上競

技場内（中継所等）の走行についても審判員の指示に従うこと。

- ⑧スパイクの使用はできない。
- ⑨競技中「たすき」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない競技者は失格の対象となる。
ただし、中継所前後は手に持って走ってもよいが、次走者はできるだけ早く肩にかけて走ることにする。
- ⑩「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受渡しすること。なお「たすき」を引き継ぐ競技者は競技時間帯になったら、審判員の指示を受け待機ゾーンに入り、競技者が陸上競技場内に入ってきたら中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。
- ⑪中継点において「たすき」を渡し終わった競技者は、審判員の指示により速やかに退場すること。
- ⑫競技は、原則として繰り上げスタートはしない。ただし、大会運営上やむを得ない場合は、審判長・委員長会議を経て繰り上げスタートを行う場合もある。
- ⑬競技中の事故については応急の処置は行うが、主催者側は責任を負わない。

4. スタートについて

- ①第1区走者のスタートの要領は次のとおりである。
スタートの10分前、5分前、2分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を通告する。スターターは、10秒前の通告と同時に「on your marks」と呼ぶ。競技者は「on your marks」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（10分前にスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し、2分前に競技服装になり、1分前にはスタートライン手前に整列すること。）
- ②第1区走者のスタート位置は学校受付時に公正に抽選し決定する。
- ③走る方向に向かって右側から左へ2列に並び、スタートする。
↑ 進行方向

トラック外側	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	トラック内側
	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	

5. その他

- ①応援について
 - ・競技者、応援者は競技の妨げになるような直前直後の横断やコースへのはみ出し応援などは厳に慎むこと。
 - ・競技場出入口付近の芝生坂での応援は、真ん中の部分は立ち入り禁止。左右の行き来も禁止。
 - ・中央道での応援は、歩道からの応援のみ。道に入っでの応援は禁止。
- ②のぼりと横断幕の設置について
 - ・陸上競技場内の設置は、芝生スタンドのフェンスのみとし、1チームのぼりは5本以内、横断幕は1枚のみとする。また、手持ちも可とするが、競技進行の支障のないようにすること。
- ③中継点付近は、役員・補助員・競技者以外の立ち入りを禁止する。
- ④ハンドマイクの使用は、競技運営上禁止する。また、トランシーバーの使用は競技運営に支障のないように留意すること。
- ⑤総合成績は閉会式後、監督章と引き換えに1部配布する。
- ⑥テントの設営については、プログラム別頁を参照のこと。

気 象 状 況

観測時刻	天 候	気 温	湿 度	風 向	風 速
10:00		℃	%		m/s
10:30					
11:00					
11:45					
12:00					
13:00					

